

公共図書館の未来と

国立国会図書館の役割

—デジタル時代の相互連携に向けて—

講師：田中久徳氏（元国立国会図書館副館長）

多摩デポの会員でなくても、どなたでも参加できます（無料）

電子情報の利用が本格化してきました。

図書館界では国立国会図書館のデジタル関係の事業展開が目覚ましく、膨大な蔵書デジタル化と公開（ホームページから/依頼に応えた送信から）が進んできました。利用したい者に同館が身近になるのと同時に、各図書館は自館の立ち位置や意義を再確認する必要が生まれています。

例えば、公共図書館が書庫を整備し蔵書を保存し続ける意義をどう考えたらいいでしょう？

元副館長の田中久徳氏に、主導して切り開いてきた電子サービスの概要を話してもらいます。

その際、同館設立の理念と実現できたこと・できなかったことにも立ち戻り、相変わらず課題であることにも触れてもらいます。同館を利用したことや検索したことのある者が、経験に照らして聞けるお話にもなるでしょう。

デジタル化により図書館間の関係は近くなり、互いに意識し補い合う必要も出てきます。図書館界全体を俯瞰（ふかん）するような構図を示していただき、公共図書館の潜在力やこれからの可能性と一緒に考える機会にできたらと思います。ぜひおいでください。

日時：5月18日（土） 午後3時20分—4時40分

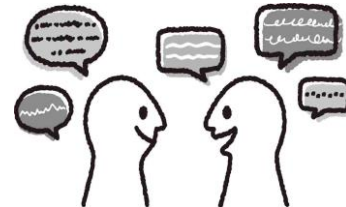
会場：東京都公文書館1階研修室

（午後2時から3時は、多摩デポ年度総会を開催）

国分寺市泉町二丁目2番21号（都立多摩図書館の隣）

JR西国分寺駅改札を出て左。都立多摩図書館への案内表示に従って徒歩8分。同館の先に公文書館あり。

参加申込 希望者はEメールかFAXで、名前、所属を書き申し込んで下さい。総会に出席する正会員は不要。



《主催：問い合わせ先》 特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

〒182-0011 調布市深大寺北町 1-31-18

●HP：<https://www.tamadepo.org/>

●E-Mail：office@tamadepo.org

●FAX：042-484-3945